

肝付町立内之浦中学校

学校だより



学校教育目標：ともに あしたを生きる生徒の育成

校訓 …… 創造・友愛・鍛練

可能性への挑戦

Chance Challenge Change

内中ホームページ <https://arigato7.synapse.kagoshima.jp/>

内中ブログ <http://utinoura.blogspot.com/>

## 改めて、今を生きる

～ 生き残ってくれてありがとう、命をつないでくれてありがとう ～

校長 岩元 邦俊

今どんな力を身に付けていけば、これからの時代上手く生きていけるのだろうか。

今年の夏も多くの研修に行かせてもらい、最新の教育動向や子供たちが身に付けさせなければならない資質・能力について改めて学ぶことでした。その中には、今年の6月16日に閣議決定された文部科学省の第4期教育振興基本計画について学びました。

次期計画のコンセプトとして

- ・ 2040年以降の社会を見据えた持続可能な社会の創り手の育成
- ・ 日本社会に根差したウェルビーイングの向上

※ ウェルビーイング (well being) とは、幸福で肉体的、精神的、社会的すべてにおいて満たされた状態をいいます。

今後の教育政策に関する基本的な方針

- ① グローバル化する社会の持続的発展に向けて学び続ける人材の育成
- ② 誰一人取り残されず、全ての人の可能性を引き出す共生社会の実現に向けた教育の推進
- ③ 地域や家庭で共に学び支え合う社会の実現に向けた教育の推進
- ④ 教育デジタルトランスフォーメーション (DX) の推進
- ⑤ 計画の実効性確保のための基盤整備・対話

といったことを学びました。私たちがまず先に学んでいかなければ、子供たちに伝え学ばせることはできないと実感しました。

一方、8月6日の広島平和記念日の平和式典の「平和への誓い」を聞き、今を生きることの意味や命、平和について深く考えさせられました。小学6年生二人が、曾祖父の言葉や広島原爆投下について調べ学習したこと、自分の考えやこれからの決意などわかりやすい言葉で、伝えてくれました。先祖が生き残ってくれたから今の自分があること、バトンタッチされた命をこれからは自分たちの子孫へと受け継ぐことなど。

私たちの使命は、平和な世の中をつくること、そして命のバトンをつなぐこと。自分自身が幸せに生きていることだ。

2学期は、たくさんの教育活動・行事があります。その一つ一つをやりがいをもって取り組んでいきたいです。保護者・地域の皆様、ご理解・ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

### 『平和への誓い』

広島市立牛田小学校 6年 勝岡 英玲奈  
広島市立五日市東小学校 6年 米広 朋留

皆さんにとって「平和」とは何ですか。

争いや戦争がないこと。差別をせず、違いを認め合うこと。悪口を言ったり、けんかをしたりせず、みんなが笑顔になれること。身近なところにも、たくさんの平和があります。

昭和20年8月6日午前8時15分。耳をさくような爆音、肌が焼けるほどの熱。皮膚が垂れ下がり、血だらけとなって川面に浮かぶ死体。子どもの名前を呼び、「目を開けて、目を開けて」と叫び続ける母親。

たった一発の爆弾により、一瞬にして広島は破壊され、悲しみで埋め尽くされました。

「なぜ、自分は生き残ったのか」仲間を失った私の曾祖父は、そう言って自分を責めました。

原子爆弾は、生き延びた人々にも心に深い傷を負わせ、生きていくことへの苦しみを与え続けたのです。

あれから78年がたちました。

今の広島は緑豊かな笑顔あふれる町となりました。「生き残ってくれてありがとう」命をつないでくれたからこそ、今、私たちは生きています。

私たちにもできることがあります。

自分の思いを伝える前に、相手の気持ちを考えること。友達の良いところを見つけること。みんなの笑顔のために自分の力を使うこと。

今、平和への思いを一つにするときです。被爆者の思いを自分事として受け止め、自分の言葉で伝えていきます。身近にある平和をつないでいくために一人一人が行動していきます。

誰もが平和だと思える未来を、広島に生きる私たちがつくっていきます。

## 親子奉仕作業が実施されました。



8月27日(日)の早朝に親子奉仕作業が実施されました。早朝にもかかわらず、生徒はもちろん、多くの保護者に集まっていただきました。

お陰様で校舎周辺においては、側溝がきれいになり、校庭においては、石ころが少なくなり、学校が見違えるほど、きれいになりました。これで、9月17日(日)に予定されている小中運動会に向けて環境が整った気がします。

当日は、忙しい中、作業に協力していただき、ありがとうございました。これからの学校生活に生かしていきます。

## 内之浦小中合同運動会に向けて応援団の結団式が行われました。



8月21日（月）の出校日に応援団の結団式が行われました。まずは、実行委員長の「上川愛佳さん」から小中運動会に向けて決意の言葉がありました。続いて、白組団長「橋野真凜さん」、赤組団長「玉置千紘さん」から自己紹介と共に団の生徒たちに向けて、一致団結して頑張りましょう。といった団を鼓舞する言葉が送られました。

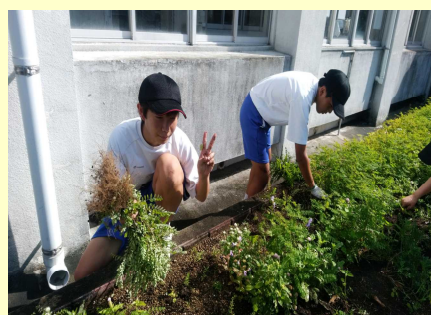
この小中合同運動会は、内之浦中学校校庭を会場に9月17日（日）（予定）に開催されます。それまでの練習や当日は、炎天下での活動が予想されます。熱中症対策をしっかりとしていきたいと思っています。

また、ご家庭でも協力していただきたいこと2点があります。

- 1 早寝・早起き・朝ご飯（※特に、朝ご飯）
- 2 お子様体調が思わしくない場合は、休養をさせ、食べられるものを食べさせる。（※早期の体力の回復）

以上2点です。よろしくお願いいたします。

## 灌水当番がんばりました。（夏休み）



この夏休み期間中、輪番制で午前8時20分から灌水及び草取りをがんばりました。暑い日が多かったので、大変だったと思います。

また、雨の日には「校内のちり取りと設営等」をすることができました。

夏休み中でも、校舎の外、そして中もきれいにすることができ、新学期に向けて良い準備となりました。2学期のスタートが気持ちよく迎えられそうです。

お疲れ様でした。

ありがとうございました！  
～地域、先輩方に支えられて～



① 小中合同運動会で使用する朝礼台が腐食していました。そこで「加藤鉄工所」様に修繕を依頼しました。

社長さんの「卒業生として学校に貢献したい。」という御好意で無償で修理をしてくださりました。ありがとうございました。

② 小中運動会に向けて熱中症対策として氷を「内之浦漁業協同組合」様より、地域の子供たちのためにという計らいで無償で提供してくれました。

本当にありがとうございました。

- 【九月の行事】
- 一日（金） 始業式 身体計測
  - 四日（月） PTA運営委員会
  - 七日（木） 実力テスト（全学年）
  - 七日（木） 運動会練習
  - 十二日（火）（棒・長刀踊り）
  - 十四日（木） 小中運動会予行
  - 十四日（木） 運動会会場準備
  - 十七日（日） 小中合同運動会
  - 十八日（月） 敬老の日
  - 十九日（火） 振替休日
  - 二十三日（土） 秋分の日
  - 二十七日（水） 地区駅伝競走大会
  - 二十八日（木） 一年農業体験活動
- （ひまわりの種まき）
- ※ 規則正しい生活を心がけましょう。（早寝早起き・朝ご飯）
  - ※ 感染症対策に努めましょう。（換気・手洗い等）
  - ※ 適度な運動をして、病気に対する抵抗力を高めましょう。

